

# わかりやすい予算説明書

～令和6年度予算概要～

長野県 岡谷市

岡谷市インスタグラムフォトコンテスト2022 優秀賞

yuki613ww さんの作品





# 笑顔輝く 元気 創造予算

SMILE

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて

市民の皆様には、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面でまちづくりにご参加、ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

令和6年度は、第5次岡谷市総合計画後期基本計画の初年度となることから、将来都市像であります「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、前期基本計画の期間中に実施してまいりました取組の成果を検証しつつ、解決しなければならない課題等を踏まえ、次の5年間の持続的な成長に結びつけていかなければならない重要な年となります。

- ともに支えあい、健やかに暮らせるまち
- 未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち
- 人が集い、にぎわいと活力あふれるまち
- 安全・安心で、自然環境と共生するまち
- 快適な生活を支え、住み続けたいまち
- みんなでつくる、確かな未来を拓くまち

令和6年度の予算編成にあたっては、第5次岡谷市総合計画におけるこれら6つの基本目標を基調とする中で、「笑顔あふれる子どもの育成」、「まちの元気・活力の創造」、「住み心地の良い生活基盤の充実」の3つを重点施策として掲げました。

また、「子育て支援」や、「移住・定住の促進」、「ゼロカーボンの推進」など、喫緊の政策課題に対する施策に特に注力して取り組んでいくため、すべての事務事業の徹底した見直しにより、事業の選択と集中を図るなど、限られた財源を効率的かつ効果的に配分し、予算を編成いたしました。

今回の予算編成は、私にとって初めての予算編成でありました。財政運営の舵取りが難しい局面ではありますが、正面から取り組むべき課題に的確かつ柔軟に対応しながら、「すべての市民に活躍の場と生きがいがあり、市民一人ひとりが主人公として輝けるまちづくり」に向けて、一步一步着実に進んでまいりたいと考えております。

市民の皆様には引き続き、岡谷市のまちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

岡谷市長 早出 一真



# 目次

01

予算の基礎知識

1

02

一般会計予算の状況

3

03

令和6年度予算の主な事業

8

- ◆ とともに支えあい、健やかに暮らせるまち…………… 9
- ◆ 未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち……13
- ◆ 人が集い、にぎわいと活力あふれるまち……………19
- ◆ 安全・安心で、自然環境と共生するまち……………23
- ◆ 快適な生活を支え、住み続けたいまち……………27
- ◆ みんなでつくる、確かな未来を拓くまち……………31

04

参考資料

32

Q1

## そもそも「予算」ってなんですか？

1年間(4月～翌年3月)の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの入ってくるお金(歳入)があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための使うお金(歳出)がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

Q2

## どうやって岡谷市の予算を決めるの？

市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

市のそれぞれの担当部署は、市民の意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後、担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで、市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決(議会の意思決定)をします。

Q3

## 一度決めた予算は変わることはないの？

変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出し、審議したうえで議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といいます。

Q4

## 予算はなんのために必要なの？

行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために、予算を作成することが必要になります。

また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

Q5

## 何を目標として予算を作るの？

総合計画で定めた将来都市像を目指します。

### 第5次岡谷市総合計画に掲げる将来都市像

**「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」**

第5次岡谷市総合計画は、**2019年度から2028年度までの10年間**の岡谷市のまちづくりの基本となる計画です。

まちづくりの中心は「人」であり、いつの時代も、また、どのような状況下にあっても変わることのない、普遍的なものです。

**「人結び」**とは、本市に関わるすべての「人」と「人」があたたかい「心」でまじわり、多様な主体による地域の支え合いがさらに強くなっていくことをはじめ、「人」と「もの」や、「人」と「こと」、「人」と「情報」など、あらゆるものの結びつきが深化していくことを表しています。

また、**「夢と希望を紡ぐ」**とは、本市の礎を築いた製糸業一繭から繊維を引き出し、縫（よ）りをかけて糸にする一になぞらえて、さまざまなものの結びつきにより、市民やまちが抱く夢や希望が紡ぎ出され、実現し、シルクのように美しく強く、そして輝きを放つ人々とまちを表しています。

さらに**「たくましいまち」**は、岡谷に住み、働き、学び、訪れるすべての人々が、安全で安心して暮らしたり、過ごしたりすることができるとしての「やさしさ」と、産業振興によるまちの活力やにぎわいをはじめ、安定した財政基盤など、さまざまなものにより支えられた「揺ぎない力強さ」をイメージしています。

将来都市像に向けた「6つの基本目標」は、P8へ！

Q6

## 令和6年度の岡谷市の予算規模は？

一般会計：224億円(前年度比 6億円増)

特別会計等：57億7,090万円(前年度比 1,010万円増)

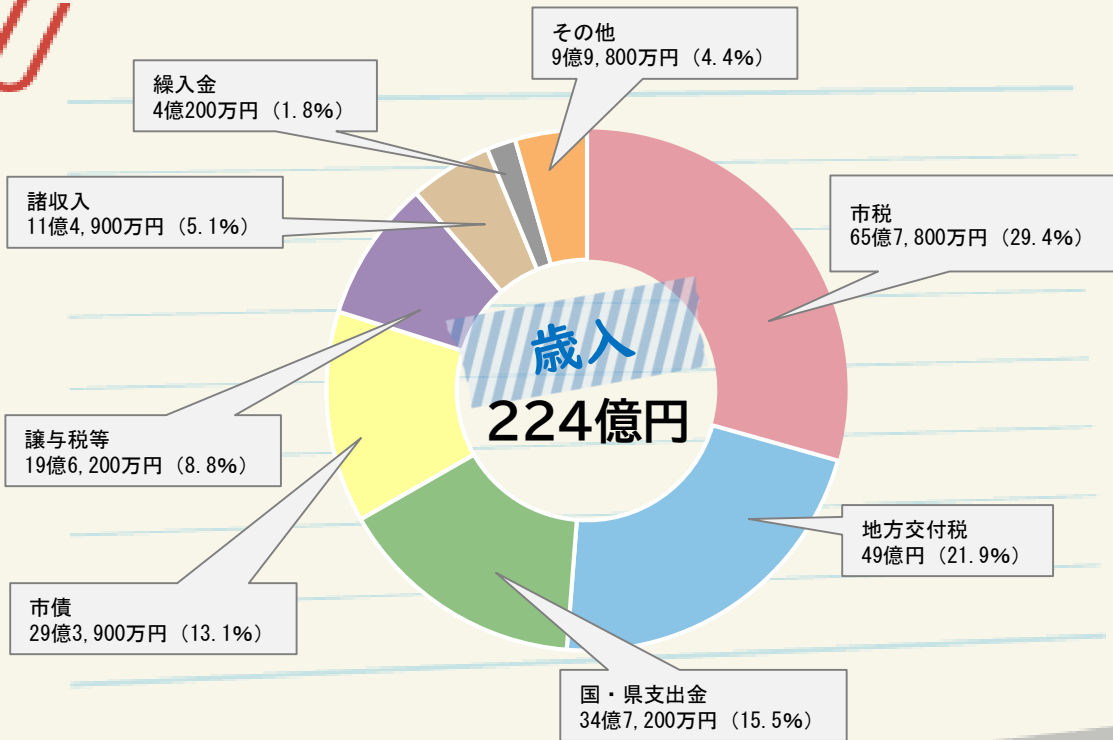
企業会計：134億497万6千円(前年度比 442万6千円増)

- ◆一般会計・・・教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計
- ◆特別会計・・・特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入をもって運営する会計
- ◆企業会計・・・民間企業と同じように、それぞれの事業で収益をあげて運営する会計

☆特別会計・企業会計の内訳は、P4へ

Point!!

# 一般会計予算の状況



市 税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など	
地方交付税	全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金	
国・県支出金	国・県から特定の事業のために交付される補助金など	
市 債	公共施設の整備等に伴い金融機関等から借りるお金	
譲与税等	国税として徴収された税をもとに地方公共団体に譲与されるお金	
諸 収 入	他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など	
繰 入 金	市が積み立てた基金(貯金)を取り崩してまちづくりに使うお金	
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

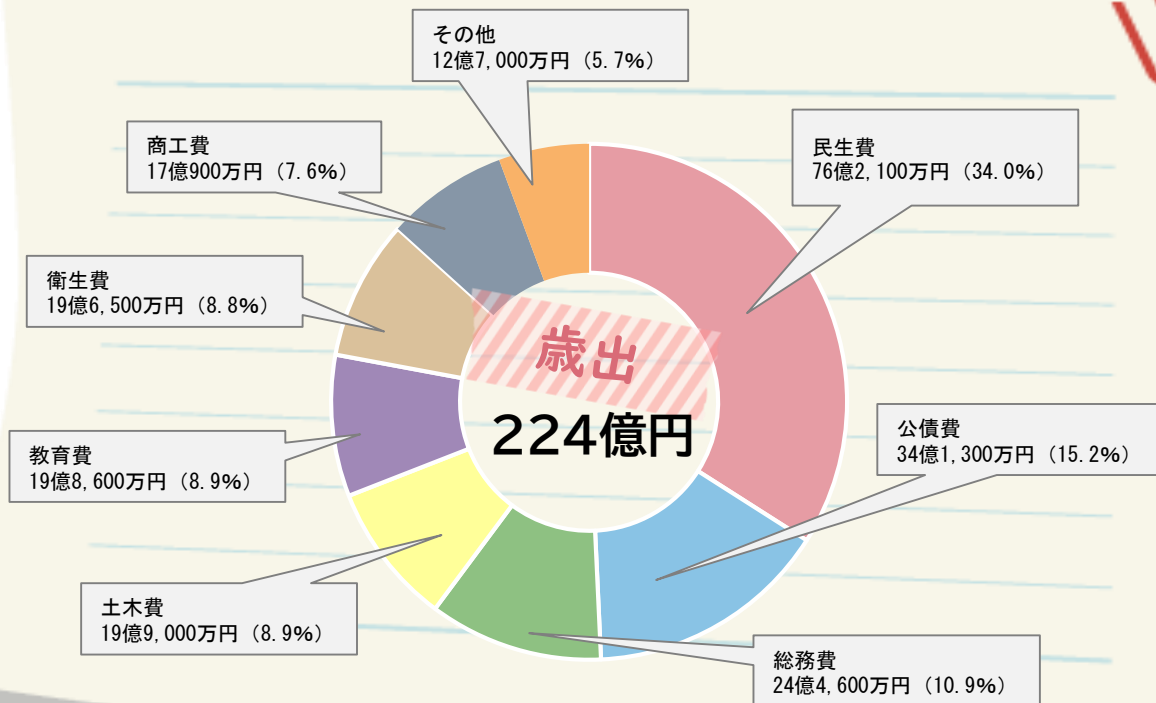
参考

～市税収入の状況～

市税は歳入の約30%を占める大切な財源です。このうち個人市民税については、本年度実施される「定額減税」分を除き、**賃上げなどの影響による増収**を見込んでいます。なお、定額減税による減収分は国から補填されることとなっており、上記の譲与税等に含んでいます。

一方、固定資産税においては**評価替えの年**であることに加え、依然として続く地価下落や、先端設備の導入に対する特例措置による影響等もあり、全体として減収を見込んでいます。





民生費	障がい者や高齢者、子育てなどに使うお金	
公債費	市債(借金)の返済に使うお金	
総務費	市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金	
土木費	道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金	
教育費	小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金	
衛生費	保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金	
商工費	工業や商業、観光の振興に使うお金	
其他	議会費	市議会の運営に使うお金
	労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消防費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	災害復旧費	被災箇所の復旧に使うお金
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

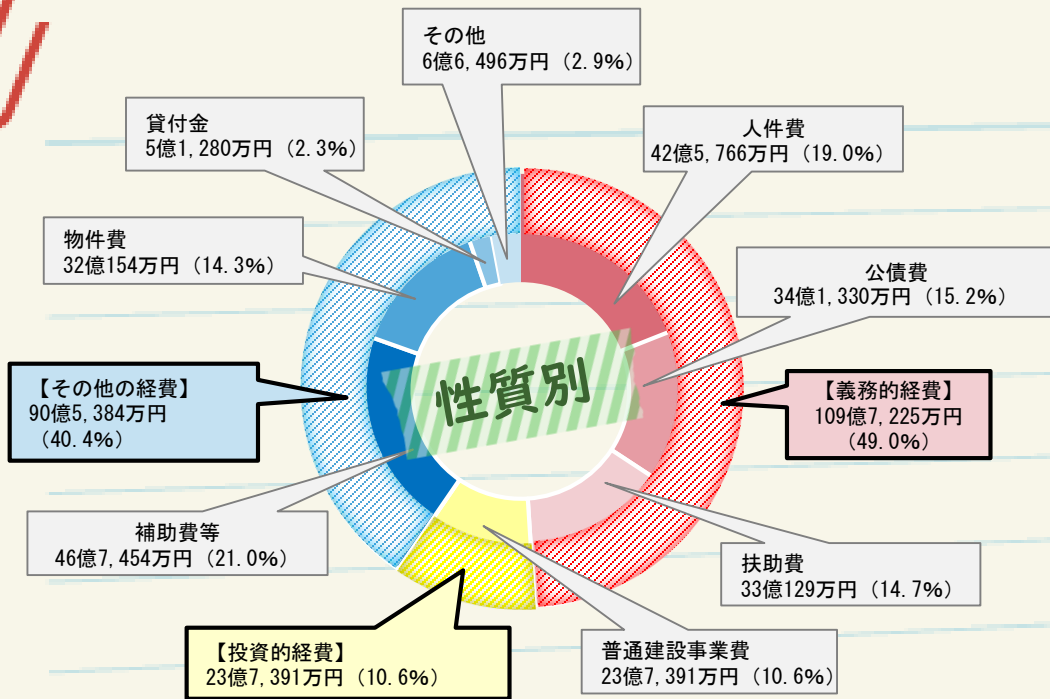
参考

#### 特別会計・企業会計の内訳

特別会計 (57億7,090万円)	国民健康保険事業(43億6,410万円)、地域開発事業(2億6,450万円)、分収造林事業(2,320万円)、霊園事業(2,680万円)、温泉事業(1,940万円)、後期高齢者医療事業(10億7,100万円)、湊財産区一般会計(190万円)
企業会計 (134億497万6千円)	水道事業(13億1,213万3千円)、下水道事業(28億5,500万6千円)、病院事業(92億3,783万7千円)

# 歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。  
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



内側の円の8つの性質(=下表)は、それぞれ外側の円の“3つ”に大別されます。  
人件費と公債費、扶助費を合計したものが「**義務的経費**」と呼ばれています。これは必然的に歳出しなければならない要素を持っているからです。

普通建設事業費や災害復旧事業費は、「**投資的経費**」と呼ばれ、社会資本(道路・橋りょう・公園・学校等)の整備に要するものです。

それ以外は「**その他の経費**」と区分しています。

人件費	市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料	
公債費	市債の返済に使う経費	
扶助費	高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費	
普通建設事業費	道路や学校などの建設事業に使う経費	
補助費等	各種団体などへの補助金や負担金	
物件費	事務に必要な経費や光熱水費、委託料など	
貸付金	預託金など直接現金の貸付けを行うための経費	
その他	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金(貯金)に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

# 歳出を、**市民ひとりあたり**で計算すると…

令和6年度の一般会計予算は、224億円ですが、市民ひとりあたりの行政サービスの経費を計算してみました。

**224 億円**

(令和6年度の一般会計予算額)

市民ひとりあたり…

**45,872 人**

(令和6年1月1日現在の人口)

**約 488,300 円**

令和6年度の一般会計予算(224億円)を人口(45,872人)で割ると、市民ひとりあたり 約488,300円の行政サービスを受ける計算です。

一方、これに対して令和6年度の市税65億7,800万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約143,400円の負担をいただいていることとなります。

## 488,300 円 の内訳

<b>市議会の運営経費</b>  4,200円	<b>市役所などの運営</b>  55,100円 (1,800円)	<b>福祉・子育てに</b>  167,800円 (1,700円)
<b>環境衛生の向上に</b>  57,200円 (14,400円)	<b>雇用の確保・拡大</b>  1,900円	<b>農業などの振興に</b>  5,800円 (200円)
<b>産業振興の充実に</b>  41,700円 (4,400円)	<b>道路などまちづくり</b>  53,500円 (10,100円)	<b>消防・救急体制に</b>  29,700円 (14,800円)
<b>教育の充実に</b>  48,000円 (4,700円)	<b>借金の返済に</b>  22,300円 ※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済	<b>緊急時の備え</b>  1,100円

※( )内市債(借金)の返済額

# 予算を、一般家庭の家計簿に例えると…

岡谷市の令和6年度の一般会計予算を一般家庭の1ヶ月あたりの家計に例えてみました。  
6ページの市民ひとりあたり**488,300円**を基準としています。

## 収入

市税	給料(基本給)	143,395円
使用料・手数料等	給料(諸手当)	46,791円
地方交付税等	パート収入	149,585円
国・県支出金	親からの仕送り	75,685円
繰入金	貯金の取崩し	8,776円
市債	金融機関からの借入	64,068円
合計	合計	488,300円

使用料・手数料等: 使用料及び手数料、分担金及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金、諸収入  
地方交付税等: 地方交付税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、  
法人事業税交付金、ゴルフ場利用税交付金、地方特例交付金、交通安全対策交付金

## 支出

人件費	食費	92,813円
物件費等	光熱水費	71,376円
扶助費	医療費	71,965円
補助費等	仕送り	101,901円
普通建設事業等	住宅増改築費	51,749円
公債費	借金返済	74,407円
積立金	貯金	491円
貸付金等	その他雑費	23,598円
合計	合計	488,300円

物件費等: 物件費、維持補修費  
普通建設事業費等: 普通建設事業費、災害復旧事業費  
貸付金等: 投資及び出資金、貸付金、繰出金、予備費



Check!!

# 令和6年度予算の主な事業

## 6つの基本目標

ともに支えあ  
い、健やかに  
暮らせるまち

出会いや結婚、妊娠期からはじまるライフステージに合わせた切れ目ない支援を行い、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。

子どもから大人、障がいのあるなしに関わらず、将来にわたって健康で生きがいを持って生活を送ることができる環境づくりを推進します。

P9へ

未来の担い手  
を育み、生涯  
を通じて学ぶ  
まち

個々の能力や適性に応じた学びを提供し、魅力と活力ある学校づくりを推進します。

ライフステージや市民ニーズに応じた多様な学習機会を提供するとともに、未来を担う青少年の健全育成と自立支援を推進します。

市民ひとり1スポーツの実現を目指すとともに、市民の文化芸術活動の活性化を図ります。

P13へ

人が集い、に  
ぎわいと活力  
あふれるまち

基幹産業である製造業を軸として、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を推進します。

効果的なシティプロモーションの実施により本市の認知度を高めるとともに、本市に住むすべての人々に住み続けたいと望まれる施策の充実を図ることで、移住・定住を促進します。

P19へ

安全・安心で、  
自然環境と共  
生するまち

激甚化・頻発化する自然災害に備えた危機・防災・減災対策を推進するほか、交通安全、防犯、消費生活などの生活安全対策を推進します。

豊かな自然環境の保全と、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すゼロカーボンシティの実現に向けて各種政策を推進します。

住宅の省エネルギー化や耐震化率の向上など、居住環境の充実を図ります。

P23へ

快適な生活を  
支え、住み続  
けたいまち

将来にわたり生活サービスや地域コミュニティなどが持続的に維持されるよう、人口密度の維持や都市機能の集約・誘導によるコンパクトなまちづくりを推進します。

また、市民生活、地域経済などに必要不可欠な道路・上下水道などの都市基盤の適正な維持管理と更新を推進します。

P27へ

みんなでつく  
る、確かな未  
来を拓くまち

市民をはじめ多様な関係者が手を携え、市民総参加によるまちづくりを推進するとともに、地域リーダーとなる人材の育成や自治活動を促進します。

自治体DXの推進などによる行政サービスの効率化、公有財産の適量・適正化などに取り組み、持続可能な行財政運営を推進します。

P31へ

「おかやでスタート!」結婚新生活支援事業

国・県	3,660千円	借入	-	予算額 5,519千円
その他	-	市	1,859千円	

新規に結婚した世帯に対し、住宅取得費用や賃貸費用、引越費用などに係る経費の一部について助成します。

- 対象世帯：夫婦共に39歳以下かつ世帯所得500万円未満の新婚世帯
- 対象経費：婚姻に伴う新規の住宅取得費用・住宅賃貸費用、引越費用、住環境に要する経費（リフォーム費用等）

●地域創生推進課●



●健康推進課●



出産・子育て応援給付金事業

予算額 33,684千円	国・県	27,513千円	借入	-
	その他	-	市	6,171千円

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型支援や経済的支援を一体的に行います。

- 伴走型相談支援  
対象：全ての妊婦及び主に0～2歳の乳幼児を養育する子育て世帯
- 出産・子育て応援給付金  
妊娠届出時：5万円 赤ちゃん訪問時：5万円 合計：10万円

産後ケア事業

国・県	1,678千円	借入	-	予算額 3,393千円
その他	-	市	1,715千円	

産後支援を必要とする母子等に対して、医療機関等の施設で宿泊又は日帰りによるケアを受けた費用を一部助成するとともに、授乳・育児相談にかかる公費負担を行います。また、訪問型支援を増設し、利用券を増額して交付します。

さらに、新たに契約外施設を利用する方にも補助金を給付します。

拡充

●健康推進課●



●健康推進課●

新規

小児科・産婦人科オンライン相談事業

予算額 3,168千円	国・県	1,584千円	借入	-
	その他	-	市	1,584千円

どこにいても簡単に小児科医、産婦人科医、助産師とつながることができるオンライン相談システムを導入し、妊娠、出産、子育てまで、切れ目のない支援を行います。



## 岡谷市こども家庭センター「まゆっこベースおかや」設置事業

国・県	2,546千円	借入	-	予算額 6,047千円
その他	-	市	3,501千円	

すべての妊産婦、子育て世帯、こどもの一体的な相談支援を行うため、子ども家庭総合支援拠点機能及び子育て世代包括支援センター機能をあわせ持つ岡谷市こども家庭センター「まゆっこベースおかや」を新たに設置します。

新規

●子ども課●



●子ども課●

新規

## 子育て応援 3歳未満児保育料軽減事業

予算額 24,800千円	国・県	11,375千円	借入	-
	その他	-	市	13,425千円

長野県の子育て支援策に加え、市独自の支援を行うことで、低所得世帯を対象に未満児保育料を完全無償化するほか、多子世帯の未満児保育料を軽減します。

- 低所得世帯…すべて無償
- それ以外の世帯…第2子1/2負担  
第3子以降無償



新規

●子ども課●

## 保育園給食食材費物価高騰対策事業

国・県	-	借入	-	予算額 6,026千円
その他	-	市	6,026千円	

給食の質と量を維持するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、物価高騰等の影響による食材費の高騰分（未満児35円/食、3歳以上児21円/食）を全額公費負担します。



●子ども課●

## 多子世帯副食費支援事業

予算額 14,627千円	国・県	-	借入	-
	その他	-	市	14,627千円

多子を養育する世帯の経済的負担を軽減するため、実費徴収を行っている副食費について、低所得者等に対する国の免除制度の対象とならない世帯に対して減免を行います。





## 子ども医療費給付事業

●医療保険課●



国・県	59,825千円	借入	-	予算額 174,342千円
その他	-	市	114,517千円	

子育て世代の経済的支援を充実させ、子どもの医療費負担を心配せずに安心して医療を受けることができるよう、入院・外来ともに18歳まで1医療機関につき1ヵ月の窓口負担を500円とします。

●社会福祉課●

新規

## 犯罪被害者等支援事業

予算額 1,411千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	1,411千円

犯罪被害者等に寄り添い、被害の早期回復や軽減、日常生活の再建を図り、誰もが安心して暮らすことができる地域社会を実現するため、岡谷市犯罪被害者等支援条例を制定し、各種支援を行います。

- 遺族支援金 300千円
- 傷害支援金 100千円 ほか

## 重層的支援体制整備事業（多機関協働事業）

新規

●社会福祉課●

国・県	570千円	借入	-
その他	-	市	190千円

予算額 760千円

地域住民の複合化・複雑化した支援ニーズに対応するため、支援関係機関との連携体制を構築し、対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施します。



●介護福祉課●

## 認知症総合支援事業

予算額 13,426千円

国・県	-	借入	-
その他	13,426千円	市	-

岡谷市認知症初期集中支援チームによる支援、認知症サポーター養成講座等の研修会を開催し、認知症に対する理解を深めることで、認知症のある方が可能な限り住み慣れた地域で幸せに暮らし続けることができるまちづくりを進めます。





- 健康推進課
- 介護福祉課
- 医療保険課

## 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業

国・県	-	借入	-	予算額 9,735千円
その他	9,735千円	市	-	

高齢者の心身の多様な課題に対し、きめ細かな支援を行うため、フレイル予防講座など各種事業を実施するほか、地域の健康課題の分析や対象者の把握、医療関係団体との連絡調整を行うなど、保健事業と介護予防を一体的に実施します。



### ●社会福祉課●



## 生活困窮者自立支援事業

予算額 15,722千円	国・県	11,336千円	借入	-
	その他	-	市	4,386千円

自立相談支援を核に、就労支援、住居確保支援、家計改善支援など、それぞれの状況に応じたきめ細かな相談、対応を行い、生活困窮者の自立に向けて幅広く支援を行う。また、ひきこもり支援対策として、関係機関等との連携体制の構築を図ります。

## 健康貯金事業

国・県	659千円	借入	-	予算額 2,588千円
その他	37千円	市	1,892千円	

健康意識の啓発や生活習慣の改善などの「一次予防」を重点的に行うことに加え、疾病を早期に発見し、早期に治療する「二次予防」等の対策についても推進することで、健康寿命の延伸を図り、市民一人ひとりが健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、各種保健事業を実施します。

### ●健康推進課●



### ●第4次健康増進計画事業

予算額 377千円

第4次岡谷市健康増進計画の推進を図るため、健康講座の開催や健康情報の発信などを行います。

### ●健康ポイント事業

予算額 1,100千円

岡谷市が実施する健康意識啓発事業や特定健診及びがん検診等を対象に、オカヤペイのポイントを付与します。

### ●岡谷市食育推進計画事業

予算額 428千円

岡谷市食育推進計画に基づき、生涯にわたって健康で心豊かな生活を送ることができるよう食育を推進します。

### ●岡谷市自殺対策計画事業

予算額 683千円

岡谷市自殺対策計画に基づいた地域における自殺対策の強化を推進します。

## 外国語授業支援強化事業

●教育総務課●



国・県	-	借入	-
その他	-	市	34,743千円

予算額 34,743千円

外国語授業支援を強化し、グローバル化が進む国際社会に対応した英語教育の充実を図り、岡谷市全体の英語力向上を目指します。

●教育総務課●

拡充

## 平和体験研修事業

予算額 2,996千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	2,996千円

世界で紛争が絶えない中、子どもたちに命と平和の大切さを学ぶ機会を充実していくことが重要であることから、中学校での広島平和体験研修に加え、小学校での平和と命を守る教育を推進します。

## 未来とつながる地域の〇(わ)事業

新規

●教育総務課●

国・県	-	借入	-
その他	-	市	5千円

予算額 5千円

子どもの健全育成と地域の担い手不足の解消を図るため、地域住民のほか、新たに地域の高校生ボランティアに参加してもらい、地域ぐるみによる安全・安心な児童の放課後の居場所づくりを行います。



●教育総務課●

新規

## 不登校対策アウトリーチ支援事業

マンパワー事業

国・県	-	借入	-
その他	-	市	-

誰一人取り残されない学びの保障を図るため、困難な問題を抱え登校できない児童生徒の家庭を訪問し、不登校児童生徒一人ひとりの状況に応じた学習支援等を行います。





## 川岸学園整備事業

新規

●川岸学園整備室●

国・県	-	借入	77,500千円	予算額 108,100千円
その他	20,000千円	市	10,600千円	

川岸小学校と岡谷西部中学校を一体とする施設一体型義務教育学校への移行と、川岸小学校敷地内に併設する公立の幼保連携型認定こども園の整備を行います。令和6年度は、川岸学園設立準備室を川岸学園整備室に改め、施設整備に係る基本設計・実施設計のほか、川岸学園設立準備委員会の開催、先進地視察等を行います。



●教育総務課●

新規

## 低所得世帯等学校給食費無償化事業

予算額 22,414千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	22,414千円

低所得の子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、経済的理由により就学が困難な児童生徒に対する就学援助費について、学校給食費に対する支給割合を10割に引き上げます。



## 学校給食費保護者負担軽減事業

●教育総務課●

国・県	-	借入	-	予算額 24,145千円
その他	-	市	24,145千円	

物価高騰が続く中、学校給食の質と量を確保するとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため、令和5年度に引き続き、給食費の値上げ分（小学校：一人当たり30円/食、中学校：一人当たり55円/食）を公費負担します。



●教育総務課●

拡充

未来を担う  
若者を応援!

## 育英資金奨学金未来の担い手応援事業

予算額 10,000千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	10,000千円

経済的困難を抱える未来の担い手たちの修学機会の確保と人材育成を後押しするため、岡谷市育英資金奨学金の貸付額の見直しと拡充を行います。

### 【拡充内容】

- 国公立・私立の別により貸付メニューを細分化
- 収入に応じた償還月額の設定を可能に





## ドキドキわくわく 子ども読書推進事業

新規

●図書館●



国・県	-	借入	-	予算額 314千円
その他	-	市	314千円	

子どもたちがあらゆる場所で読書に親しむ機会を得られるよう、成長段階にあわせた、読み聞かせや図書の紹介、図書館でのイベントを実施します。

●スポーツ振興課●

拡充

## スポーツきっかけづくり事業

予算額 3,431千円

国・県	-	借入	-
その他	920千円	市	2,511千円

市民がスポーツを気軽に行うきっかけとなる機会を提供するため、各種スポーツ教室を開催するとともに、家族を対象にした体験型のスポーツイベントを開催します。



## スポーツ施設整備事業

●スポーツ振興課●

国・県	148千円	借入	51,200千円	予算額 97,037千円
その他	40,000千円	市	5,689千円	

スポーツ施設の老朽化などに対応するため、計画的な施設整備を行います。令和6年度は東体育館受変電設備改修工事、市営庭球場人工芝張替改修工事などを行う予定です。



●ブランド推進室●

新規

## 蚕糸博物館開館60周年・リニューアル10周年記念事業

予算額 6,257千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	6,257千円

シルクの歴史文化の伝承と魅力発信のため、岡谷蚕糸博物館の開館60周年、リニューアルオープン10周年記念事業を行います。

- 日本絹文化フォーラム
- 開館60周年・リニューアル10周年記念式典
- 桂由美シルクブライダルファッション展
- シルクサミット2024 in OKAYA

ほか







## 武井武雄生誕130年記念事業

新規

●ブランド推進室●

国・県	-	借入	-
その他	50千円	市	2,598千円

予算額 2,648千円



武井武雄生誕130年にあたり、武井武雄の童画文化を全国に発信するとともに、地元愛の醸成を図るため、各種のイベントを実施します。

- 全国巡回展の開催
- 市内プロモーション
- サイクリングロード開通に合わせたイベントの開催

●美術考古館●



## 旧渡辺家住宅保全事業

予算額 37,455千円

国・県	11,957千円	借入	16,400千円
その他	9,000千円	市	98千円

長野県宝に指定されている旧渡辺家住宅を長期に渡り保全するため、茅葺屋根の葺替え、中門や土間の修繕を行います。

## 旧岡谷市役所庁舎保全事業

●企画課●

国・県	-	借入	64,100千円
その他	7,000千円	市	200千円

予算額 71,300千円



旧岡谷市役所庁舎を後世に継承するため、令和18年の市制施行100周年に向けて、長寿命化と適正な保全を図ります。令和6年度は、令和5年度に実施した耐震補強工事実施設計に基づき、耐震補強等工事を実施するとともに、各種PR活動を行う予定です。

●市史編さん室●

新規

## 岡谷市史編さん事業



予算額 9,692千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	9,692千円

市史編さんを行うため、市史編さん準備室を市史編さん室に改め、市史編さん方法等の検討、基本方針の作成、資料の収集・整理を行います。

# 令和6年度 子育て世帯応援パッケージ

妊娠期

保育園(3歳未満児)

保育園等(3歳以上児)

小学校

小児科・産婦人科オンライン相談事業 日中、夜間問わず、小児科医や産婦人科医に相談(妊産婦、15歳までの子ども)

岡谷市子ども家庭センター「まゆっこベースおかや」・子ども教育相談センター 市役所の子育てに関する窓口を

● **出産・子育て応援** 妊娠8か月電話相談

- **未来のげんきつず応援** 出生のお祝いとしてオカヤバイを贈呈
- **新生児視聴覚検査費助成** 新生児視聴覚検査費用の一部を助成
- **産婦健康診査** 産婦の健康診査にかかる費用の一部を助成

**産後ケア** 産後心身のケアや育児サポートを必要とする母子に対し費用の一部を助成

- **産後ママサポート** 家族等の支援が得られない家庭に家事等を支援
- **出産・子育て応援** 赤ちゃん訪問後、子育て応援給付金を給付

**子育て応援3歳未満児  
保育料軽減**

- ・低所得世帯の未満児保育料の無償化
- ・多子世帯の未満児保育料の軽減

**多子世帯副食費支援**

- ・世帯の2番目の子どもは50%減免
- ・3番目以降の子どもは無償化

低所得世帯等学校給

不登校対策アウトリー

学校給食費保護者負

就学援助制度 経済

市営住宅子育て世帯支援 18歳以下の子どもがいる世帯に対する家賃の2割減免、入居時の風呂設備の設置等

子ども医療費給付 入院、外来ともに、1医療機関につき1か月の窓口負担500円のみ

安心して子育てができるよう、妊娠期から青年期まで、子育て世帯を支援します。

新規

拡充

中学校

高校～

の保護者)

一本化(母子保健、児童福祉、教育など)

**食費無償化** 就学援助費の給食費の支給額を9割から10割へ

**手支援** 不登校児童生徒一人ひとりの状況に応じた学習支援等

**担軽減** 物価高騰に伴う、給食費値上げ分を公費で負担

的に就学が困難な家庭を対象に、学用品費や給食費等の一部を助成

**育英資金奨学金  
未来の担い手応援**

経済的に就学が困難な学生の入学  
準備金及び奨学金の貸付

## 商工業振興条例補助金

●工業振興課●

国・県	-	借入	-	予算額 95,890千円 ※うち財源留保 21,200千円
その他	-	市	95,890千円	

市内企業の流出防止と市外企業の誘致を促進するため、市内に工場等を新設・増設等する事業者に、土地の取得等にかかる費用などの一部を補助します。

- 対象事業：市内特定地域の土地取得・工場等の新設、増設
- 補助率等：土地…取得価格の30%（限度額1.0億円）  
工場等…固定資産税相当額×3年間



●工業振興課●

拡充

## ものづくり現場高度化促進事業補助金

予算額 5,500千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	5,500千円

業務効率化や生産性の向上を目的とした省力化等のための設備投資・デジタル技術の活用に必要な経費の一部について助成します。

- 省力化設備等導入枠  
補助率：1/2以内、上限額500千円
- デジタル技術活用枠  
補助率：1/2以内、上限額300千円（※双方に申請する場合、上限額640千円）



## 成長産業販路開拓支援事業補助金

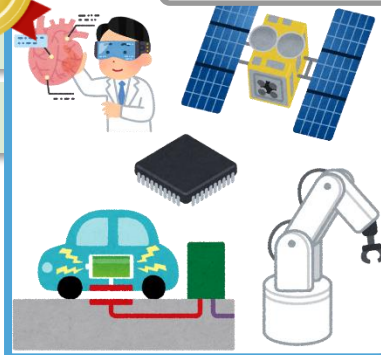
新規

●工業振興課●

国・県	-	借入	-	予算額 500千円
その他	-	市	500千円	

医療・宇宙航空・環境エネルギー・クリーンエネルギー自動車・半導体・ロボット・デジタル産業などの成長産業の販路開拓に必要な経費の一部について助成します。

- 補助額：対象経費の1/3以内、上限額100千円



●工業振興課●

## カーボンマネジメント支援事業補助金

予算額 20,000千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	20,000千円

市内製造業が取り組む温室効果ガスの排出量の把握及び管理、排出量削減に資する設備投資に必要な経費の一部について支援します。

- 対象経費：温室効果ガスの排出量の把握、管理 及び 削減に要する費用
- 補助額：補助率1/2以内、上限額1,000千円







## ものづくり wakuwaku プログラム

●工業振興課●



国・県	-	借入	-
その他	-	市	283千円

予算額 283千円

若年層向けのものづくり体験・学習プログラムを市内企業と連携して実施し、ものづくりに対する関心を醸成するとともに、次世代ものづくり人材の育成を図ります。

- 内容：機械装置を利用したものづくり体験、ものづくり現場の見学
- 対象：小学3年生～6年生
- 期間：小学校の夏休み期間（予定）

●商業観光課●

拡  
充

## 岡谷TMO商業活性化事業負担金



予算額 6,500千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	6,500千円

中心市街地の賑わいを創出するため、岡谷TMOが販売促進活動等を行う商業会及び商業連合会等を支援する「商業活性化補助金」の一部を負担します。

【拡充】街路灯撤去事業

- 対象経費：街路灯の撤去費用
- 補助額：補助率1/2以内、上限75千円/本（補助上限額750千円）

## 商業等振興補助金

●商業観光課●



国・県	-	借入	-
その他	-	市	11,000千円

予算額 11,000千円

空き店舗の改修、既存店舗の改修及び賃借料の助成を行い、まちなかの賑わい創出と商店街の活性化を図ります。

- 空き店舗改修補助…補助率：1/2以内 上限額：500～600千円
- 既存店舗改修補助…補助率：1/2以内 上限額：500千円
- 賃借料補助…補助率：1/3以内 上限額：250千円
- 経営者サポート補助…補助率：1/2以内 上限額：100千円

●農林水産課●



## 省エネ農業推進事業補助金

予算額 1,056千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	1,056千円

ゼロカーボンシティの実現に向けて、温室効果ガスの削減及び燃油削減効果の高い農業用設備及び資材の活用を推進するために必要な経費の一部を支援します。

- 生分解性マルチ：補助率3/10（上限1人20本まで）
- 園芸用資材（パイプハウス及び暖房機等）：補助率2.7/10

## 森林経営管理事業

●農林水産課●



国・県	-	借入	-	予算額 9,320千円
その他	1,500千円	市	7,820千円	

林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図るため、適切な経営管理が行われていない森林の経営管理を、林業経営者に集積・集約するとともに、林業経営に適さない森林については市において管理を行います。

●農林水産課●



## 農道水路維持補修事業

予算額 12,400千円	国・県	-	借入	9,400千円
	その他	-	市	3,000千円

農業用水の安定的な供給を図るため、老朽化が進む農業用水路の改修、その他緊急的な対応が必要な箇所での修繕を行います。

- 農業用水路改修工事  
丸山地区水路、鮎沢地区水路、小坂地区スマートインターチェンジ<sup>※</sup>関連水路
- 農道水路維持緊急工事（10箇所）

## 岡谷シルク推進事業

●ブランド推進室●



国・県	-	借入	-	予算額 2,916千円
その他	98千円	市	2,818千円	

岡谷ブランドの核となるシルクの歴史と文化を伝承するとともに、「岡谷でしかできない」シルクを活かした取組を推進し、新しいシルク文化の創造、シルク文化によるまちの活性化を目指します。

- 岡谷シルクブランドの発信（商品開発促進事業 ほか）
- 蚕糸業の歴史文化の伝承（担い手育成事業 ほか）
- 岡谷シルク体験事業（滞在型等ワークショップ事業 ほか）

●商業観光課●

新規

## 諏訪湖サイクリングロード活用推進事業

予算額 5,677千円	国・県	-	借入	-
	その他	-	市	5,677千円

諏訪湖サイクリングロードの全線開通を契機として、より多くのサイクリング愛好家や観光客を呼び込むため、本市を象徴するモニュメントを岡谷湖畔公園（釜口水門付近）に設置します。

- モニュメント作成・設置工事
- 岡谷市観光協会補助金（サイクリング事業分）







## 家族にもやさしい職場づくりでUIJターン強化事業



●工業振興課●

国・県	2,515千円	借入	-	予算額 5,030千円
その他	400千円	市	2,115千円	

若者のUIJターンの促進と採用力の強化を図るため、家族にもやさしい職場づくりに取り組む市内企業に対し、コンサルタントによる強み・魅力の向上を後押しするとともに、採用に向けた効果的なPR戦略支援を行います。



●地域創生推進課●

## 就業・創業移住支援事業



予算額 14,000千円	国・県	9,500千円	借入	-
	その他	-	市	4,500千円

長野県との共同事業として、市内企業等の担い手不足の解消及び移住の促進を図るため、東京圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）、愛知県、大阪府から移住し、就労等の条件を満たした方に対し移住支援金を給付します。

- 2人以上世帯の場合 1,000千円/世帯
- 単身世帯の場合 600千円/世帯
- 18歳未満の帯同加算 1,000千円/人



●地域創生推進課●

## 若者移住者住まいの支援事業

国・県	-	借入	-	予算額 14,425千円
その他	-	市	14,425千円	

移住定住を促進するため、岡谷市へ転入した若者に対し、住宅取得等に要する経費の一部について助成します。

### ○住宅取得費補助

- 【対象者】 次のすべての要件を満たす方
- ① 夫婦ともに39歳以下の世帯（単身の場合は本人）
  - ② 市内に転入しようとする方（転入して3年以内の者を含む）【拡充】
  - ③ 移住後に引き続き3年以上住宅に居住する意思のある方
  - ④ 市に転入した日から起算して過去4年間に岡谷市の住民基本台帳に登録がない方
- 【補助額】 対象経費の1/10以内、上限額1,000千円
- ① 移住奨励金 200千円
  - ② 住宅取得費補助 500千円
  - ③ 29歳以下加算 300千円



### ○家賃補助

- 【対象者】 ① 18歳以上29歳以下の学生 又は 勤労者（単身世帯）  
② ともに29歳以下の夫婦 又は 29歳以下のひとり親の勤労者【拡充】
- 【補助額】 月額賃料（管理費・共益費等を除く）の1/2以内 上限額15千円/月（連続する24か月分）

## 地域の防災力・減災力強化事業

拡充

●危機管理室●

国・県	-	借入	-	予算額 1,673千円
その他	-	市	1,673千円	

各区自主防災組織を中心とした地域の防災力・減災力の強化を図り、ひいては地域間の連携をさらに深めることで市域全体の防災力・減災力の強化を図ります。

- ◇避難情報・避難行動等の周知啓発、各種訓練の実施 ほか
- ◇自主防災組織強化事業補助金（【拡充】防災士の資格取得補助を追加）



●土木課●



## 河川災害防止対策事業

予算額 60,000千円	国・県	-	借入	60,000千円
	その他	-	市	-

良好な河川環境を構築し、流域住民の生命と財産を守り、安全・安心な住環境を実現するため、市が管理する普通河川の改修（河床整備、護岸改修等）を行います。

- 令和6年度改修河川  
 ≪工事≫一の沢川、小洞沢川、又五郎川 ≪設計≫芦ノ沢川

## ため池整備事業

●農林水産課●

国・県	76,000千円	借入	1,500千円	予算額 78,081千円
その他	-	市	581千円	

県が指定した「防災重点農業用ため池」6箇所について、耐震性点検調査等の結果に基づき必要な対策を行います。令和6年度は、西除ケため池・東除ケため池・明王ため池の廃止工事、常現寺ため池の廃止に向けた設計を行います。



●危機管理室●



## 防災行政無線等デジタル化整備事業

予算額 178,800千円	国・県	-	借入	178,800千円
	その他	-	市	-

緊急時の情報発信機能の強化と住民への情報伝達をより確実なものにするため、防災行政無線のデジタル化を行うとともに、防災気象情報システムを構築し、防災気象情報の一元的収集を可能にします。





## 消防団屯所整備事業

新規

●消防課●

国・県	-	借入	29,000千円	予算額 65,000千円
その他	36,000千円	市	-	

地域防災の基盤を担う消防団施設等の充実を図るため、都市計画道路岡谷川岸線（主要地方道下諏訪辰野線）の道路拡幅工事に伴い、岡谷市消防団第9分団屯所及び川岸水防庫の新築工事を行います。



●消防課●



## 消防団車両更新事業

国・県	-	借入	24,400千円	予算額 24,420千円
その他	-	市	20千円	

地域防災の基盤を担う消防団装備の充実を図り、地域防災力の向上を図るため、第3分団の消防車両を災害対応型多機能消防車両に更新します。

## 自転車用ヘルメット購入費支援事業

●市民生活課●

国・県	500千円	借入	-	予算額 1,100千円
その他	-	市	600千円	

16歳から18歳及び65歳以上の市民に対し、自転車用ヘルメットの購入に要した経費の一部を助成することで、自転車を利用する方のヘルメット着用を促進し、重大事故を未然に防止します。

○補助率 1/2以内（上限2,000円）



●環境課●



## 住宅用再エネ設備等導入促進事業

国・県	-	借入	-	予算額 5,000千円
その他	-	市	5,000千円	

二酸化炭素排出量の削減を図るとともに、災害時の非常用電源を確保するため、個人住宅に蓄電システムを導入する経費及び電気自動車充放電設備（V2H）を導入する経費の一部を助成します。

○蓄電システム導入補助金…補助率1/10以内 上限額100千円

○V2H導入補助金…補助率1/4以内 上限額100千円

## 市役所庁舎照明設備LED化等更新事業

国・県	-	借入	37,800千円	予算額 42,000千円
その他	-	市	4,200千円	

ゼロカーボンシティの実現に向けて、市役所庁舎へLED照明器具を導入するとともに、照明制御システムの更新による適切な制御を行い、市役所庁舎の省エネルギー化を実現します。令和6年度は、3・4階を実施する予定です。



●総務課●

●秘書広報課●

## 各区公会所等照明設備LED化促進事業

予算額 3,800千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	3,800千円

ゼロカーボンシティの実現に向けて、公会所等の照明設備のLED化を促進するため、LED照明の導入に要する経費の一部について助成します。

- 公会所：補助率1/3 上限額1,500千円
- 集会所：補助率1/3 上限額750千円



## 「ごみ減量でゼロカーボン推進」普及啓発事業

新規

国・県	-	借入	-	マンパワー事業
その他	-	市	-	

ゼロカーボンシティの実現に向けて、さらなるごみの減量化や3Rの推進を図るため、人・社会・地域・環境などに優しいモノを購入する消費行動（エンカル消費）の周知啓発を行うほか、リユース・リサイクル事業を展開する民間事業者と連携協定を締結し、提供サービスの活用を促進します。

ごみの減量で  
めざせ ゼロカーボン



●環境課●

●環境課●

プラスチック製品も  
分別回収します

新規

## プラスチック資源循環促進事業

予算額 20,416千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	20,416千円

令和7年度から、市内全域でのプラスチック製品の分別収集を開始するため、モデル地区において、収集量や品質などを調査するための試験回収を行います。

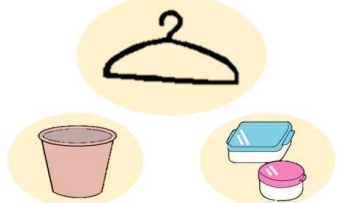


イラスト 出典：経済産業省ウェブサイト  
<http://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/index.html>



●都市計画課●

## 住宅防災・減災事業

国・県	7,098千円	借入	-	予算額 9,464千円
その他	-	市	2,366千円	

一般住宅の耐震化率向上を図るため、耐震診断事業を行うほか、耐震性がない建築物の耐震補強に要する経費や現地建替えに伴う除却に要する経費の一部について支援を行います。

- 耐震診断委託（申込者の負担なし）
- 耐震改修補助金…補助率8/10以内 上限額1,000千円
- 耐震建替補助金…補助率1/2以内 上限額838千円



●都市計画課●

拡充

## 空き家対策事業



予算額 4,031千円

国・県	1,500千円	借入	-
その他	230千円	市	2,301千円

岡谷市空家等対策計画に基づく諸施策を展開します。

- 空き家所有者へのチラシ送付、相談会の開催【新規】
- 家財等処分補助金…補助率1/2 上限額100千円
- 不良住宅判定委託業務
- 老朽危険空き家対策補助金…補助率1/2 上限額300千円
- 管理不全空き家の認定及び緊急安全措置

拡充

●都市計画課●

## 空き家バンク移住・田舎暮らし応援事業

国・県	2,000千円	借入	-	予算額 5,500千円
その他	-	市	3,500千円	

空き家を購入し市外から市内へ転入する場合に、空き家の改修に要する経費の一部を助成するとともに、移住奨励金を交付します。

- ◇空き家改修補助…補助率1/2以内、上限額800千円
- ◇移住奨励金…一律200千円
- ・子育て世帯加算【新規】…18歳以下の子ども一人当たり10万円を加算



●都市計画課●

拡充

## 市営住宅子育て世帯支援事業



予算額 11,220千円

国・県	2,250千円	借入	-
その他	5,250千円	市	3,720千円

18歳以下の子どもがいる子育て世帯を対象に、新たに一律2割の家賃減免を実施するとともに、入居時の風呂設備の設置を行います。

また、子育て世帯、母子世帯、父子世帯、多子世帯を対象に、公営住宅への優先入居を実施するとともに、入居住居のユニットバス改修工事と網戸の設置を行います。



## 岡谷駅前再開発ビル安全対策事業

新規

●企画課●

国・県	-	借入	-	予算額 12,000千円
その他	-	市	12,000千円	

安全・安心の環境づくりのため、岡谷駅前再開発ビル（ララオカヤ）において、死角となる階段入口等の封鎖、出入り口周辺のアプローチ封鎖、広告塔点検デッキや懸垂幕等撤去の安全対策工事を実施します。



新規

●企画課●

## 岡谷駅周辺整備検討調査事業

予算額 9,000千円

国・県	-	借入	-
その他	-	市	9,000千円

岡谷駅周辺の整備を検討するため、駅周辺・中心市街地と連続する区域の基礎調査、本市の現況特性、課題の整理、公共施設等の特性の整理、公共施設等利用状況に係る調査、交通利用状況に係る調査等を実施します。



## 都市公園施設長寿命化推進事業

●土木課●

国・県	15,000千円	借入	25,900千円	予算額 58,800千円
その他	-	市	17,900千円	

★一部 R5補正予算による

公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の更新や改修、補修を実施し、誰でも安全で安心して利用できる公園整備を推進します。

●岡谷湖畔公園 予算額 16,000千円

- ①遊具等の補修・更新 ②未整備地域の調査・検討・方向づけ

●鳥居平やまびこ公園 予算額 10,800千円

- ①サマーボブスレー搬器更新 ②センターハウスエレベーター補修  
③アウトドアレジャー施設の設置検討に向けた調査

●小井川宗平寺公園 予算額 19,000千円

- ①個別遊具の集約

●湖畔公園 予算額 13,000千円

- ①駐車場への一部転換等に係る整備





●都市計画課●

## 地域幹線道路整備事業

国・県	-	借入	54,700千円	予算額 60,850千円
その他	-	市	6,150千円	

地域幹線道路の機能強化と沿道環境の向上を図るため、県が事業主体となる街路事業の整備に係る経費の一部を負担し、事業促進を図ります。



●都市計画課●

新規

## 湖畔若宮地区内道路整備事業

予算額 13,000千円

国・県	-	借入	13,000千円
その他	-	市	-

地区計画の地区整備計画に基づき、地区環境の保全と併せた計画的な基盤整備を誘導し、安全で良好な住環境の形成を図るため、地区内道路整備として、市道岡谷110号線の整備を行います。



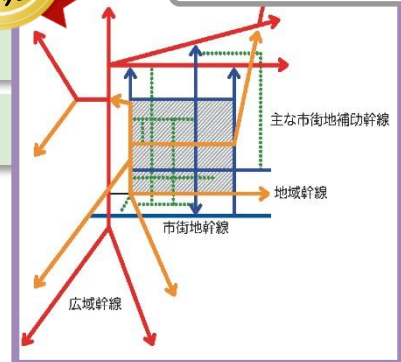
新規

●都市計画課●

## 道路網体系検討事業

国・県	-	借入	-	予算額 825千円
その他	-	市	825千円	

通信事業者が保有するビッグデータを活用し、交通量等の分析を行いながら、将来を見据えた幹線道路のあり方や道路網の検討を行います。



●商業観光課●

## シルキーバス利用促進事業

マンパワー事業

国・県	-	借入	-
その他	-	市	-

環境に配慮したエコドライブに継続的に取り組む「岡谷エコドライブ推進事業所」に対して、シルキーバス無料回数乗車券を配布しシルキーバスを利用してもらうことで、地球温暖化対策とシルキーバスの利用促進を図ります。



## 道水路等新設改良事業

国・県	40,960千円	借入	171,600千円	予算額 227,600千円
その他	13,000千円	市	6,150千円	

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、視距改良、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改築などを実施し、安全で快適な道路環境を構築します。

### ●道路後退整備事業 予算額 30,500千円

安全で快適な道路環境を構築するため、建築基準法で道路後退が義務づけられている道路について、幅員4m以上の生活道路として整備します。

### ●通学路交通安全対策事業 予算額 20,200千円

第4次通学路交通安全プログラムに基づき、通学路における安全対策工事を行います。

### ●生活道路安全対策事業 予算額 27,000千円

ゾーン30の指定をしている銀座地区内の103号線（西堀通り線）等において、ビッグデータを活用した実証実験結果を踏まえ、対策工事を行います。

### ●長地35号線整備事業 予算額 23,700千円

令和元年度に完成した長地347号線（東堀保育園周辺）から31号線（国道北線）への通行利便性の向上を図るため、長地35号線（沖電線周辺）の拡幅改良を行います。

### ●湊109号線改良事業 予算額 10,000千円

諏訪湖SAのスマートIC開通後の利便性向上を図るため、湊109号線の舗装工事等を行います。

### ●岡谷679号線改良事業 予算額 9,200千円

岡谷小学校跡地の保全対策及び急傾斜崩壊対策としての安全対策工事に際し、工事用道路として利用していた岡谷679号線について改良工事を実施し、一連の対策事業を完了とします。

●土木課●



●土木課●

## 道水路維持補修事業

予算額 456,800千円	国・県	99,000千円	借入	319,100千円
★一部 R5補正予算による	その他	37,000千円	市	1,700千円

舗装の打換え、側溝改修など計画的かつ予防的な維持修繕に取り組むとともに、擁壁等の構造物に対する維持修繕を行うことにより、施設の長寿命化を図りつつ、安全で快適な道路環境を保持します。

## 橋梁維持補修事業

●土木課●

国・県	18,150千円	借入	9,000千円	予算額 37,000千円
その他	-	市	9,850千円	

★一部 R5補正予算による

法定の橋梁定期点検の結果に応じ、橋梁の修繕工事や補修設計を実施するほか、直営による点検が困難な橋梁については委託による点検を行います。

- 橋梁補修設計委託：中央町一・二丁目歩道橋
- 橋梁点検委託：定期点検委託8橋（目視による橋梁点検：32橋）
- 橋梁補修工事：三沢跨線橋



●水道課●

## 水道施設耐震化事業（水道事業会計）

予算額 43,000千円

国・県	-	借入	25,800千円
その他	-	市	17,200千円

震災等の発生時におけるライフラインの確保と危機管理体制を強化するため、災害時の重要拠点となる医療機関や福祉施設などへの重要管路の耐震化整備を行います。



## 下水道総合地震対策事業（下水道事業会計）

●水道課●

国・県	95,000千円	借入	85,500千円	予算額 190,000千円
その他	-	市	9,500千円	

★R5補正予算による

下水道総合地震対策計画に基づき、「防災」と「減災」を組み合わせた総合的な地震対策を推進するため、計画的に下水道施設の耐震化を進めます。

令和6年度は、小井川小学校へのマンホールトイレ設置のほか、市内医療機関や避難所などから排水を受ける下水道管路の耐震化工事を行います。



●水道課●

## 下水道雨水渠整備事業（下水道事業会計）

予算額 25,000千円

国・県	12,500千円	借入	5,400千円
その他	-	市	7,100千円

近年頻発しているゲリラ豪雨による市内溢水箇所の被害軽減を図るため、雨水渠の整備を行います。

令和6年度は、小井川幹線の雨水渠整備に向けた測量設計を行うほか、雨水管理総合計画の策定を行います。





●地域創生推進課●

## ふるさと寄附金 寄附促進事業

国・県	-	借入	-	予算額 75,000千円
その他	75,000千円	市	-	



市内事業所が取り扱う特産品等を返礼品として送付し、本市の知名度向上や岡谷ブランドの発信を行うとともに、地域産業の活性化を図ります。

また、寄附金に関する事務や業務を委託した事業者と連携を図り、本市の魅力発信やシティプロモーションを推進し、寄附件数・金額の増加を目指します。

返礼品は随時更新中です!  
最新の情報はこちらのQRコードからご覧いただき、地域創生推進課までご連絡ください!



作り手のこだわりを体感してみませんか。



ふるさと納税ポータルサイトをご覧ください



## 市役所庁舎東側エレベーター更新事業

新規

●総務課●

国・県	-	借入	49,100千円	予算額 54,600千円
その他	-	市	5,500千円	



## 市役所庁舎等空調設備更新事業

国・県	-	借入	116,400千円	予算額 129,400千円
その他	-	市	13,000千円	

ゼロカーボンシティの実現に向けて、市役所庁舎東側エレベーター2基及び空調設備を更新することにより、庁舎の省エネルギー化を図ります。

●財政課●

## 長野県入札・契約システムの共同利用化事業

予算額 7,226千円	国・県	-	借入	-
	その他	-	市	7,226千円



入札・契約事務における入札参加者の負担軽減、業務効率化を図るため、長野県と県内市町村協働により電子入札システム・入札参加資格審査システムを共同構築します。



## ◇会計◇

## ・一般会計

地方公共団体の基本的活動(行政運営)を行うのに必要な歳入、歳出を経理する会計。

## ・特別会計

特定の事業や資金運用の状況を明確化するため、一般の歳入歳出と区分して経理する会計。本市では、岡谷市国民健康保険事業特別会計、岡谷市地域開発事業特別会計、岡谷市分収造林事業特別会計、岡谷市霊園事業特別会計、岡谷市温泉事業特別会計、岡谷市後期高齢者医療事業特別会計を条例で定めています。

## ・企業会計

地方公営企業法の全部又は一部が適用される公営企業の会計。本市では、岡谷市水道事業会計、岡谷市下水道事業会計、岡谷市病院事業会計が該当します。

## ◇地方交付税・財政規模◇

## ・地方交付税

地方公共団体の自主性を損なわずに、地方財源の均衡化を図り、かつ地方行政の計画的な運営を保障するために、国税のうち、所得税、法人税、酒税及び消費税のそれぞれ一定割合及び地方法人税の全額を、国が地方公共団体に対して交付する税。地方交付税には、普通交付税と災害等特別の事情に応じて交付する特別交付税があります。普通交付税は、基準財政需要額が基準財政収入額を超える地方公共団体に対して、その差額(財源不足額)を基本として交付されます。

## ・臨時財政対策債

地方一般財源の不足に対処するため、投資的経費以外の経費にも充てられる地方財政法第5条の特例として発行される地方債。通常収支の財源不足額のうち、財源対策債等を除いた額を国と地方で折半し、国負担分は一般会計から交付税特別会計への繰入による加算(臨時財政対策加算)、地方負担分は臨時財政対策債により補填することとされています。

## ・基準財政需要額

普通交付税の算定基礎となるもので、各地方公共団体が、合理的かつ妥当な水準における行政を行い、又は施設を維持するための財政需要を算定するものであり、各行政項目ごとに、次の算式により算出されます。【単位費用 × 測定単位 × 補正係数】

## ・基準財政収入額

普通交付税の算定に用いるもので、各地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の方法によって算定するものであり、次の算式により算出されます。【標準的な地方税収入 × 75/100 + 地方譲与税等】

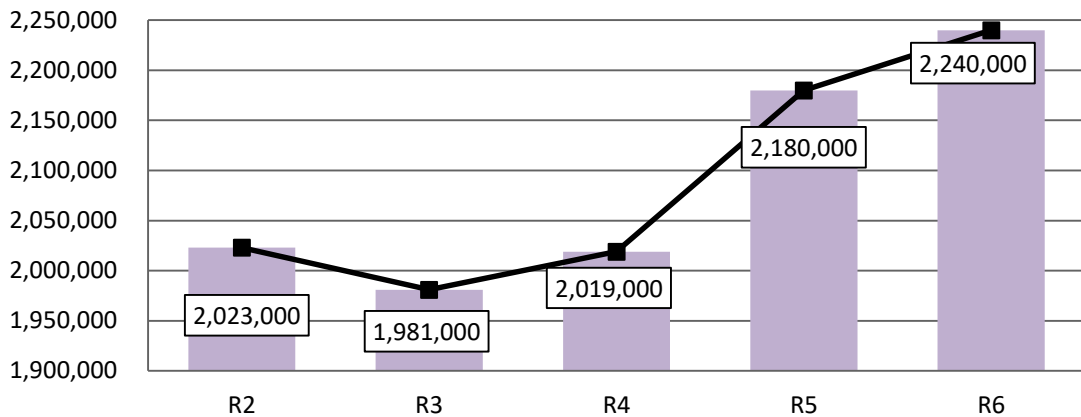
## ・標準財政規模

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう經常的一般財源の規模を示すもので、標準税収入額等に普通交付税を加算した額。

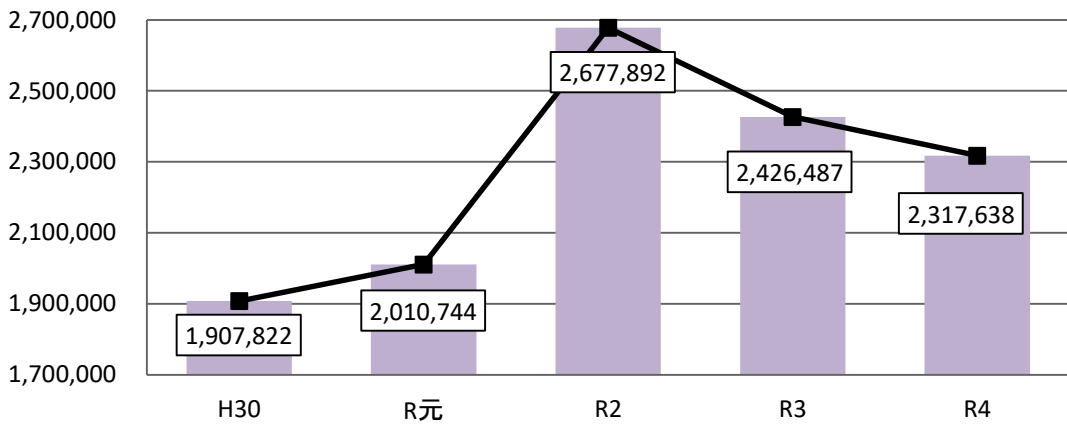
## ・財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえます。

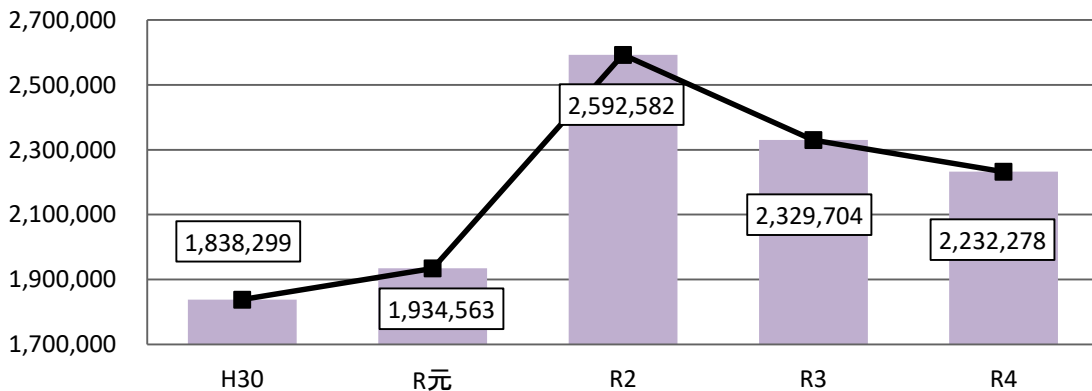
一般会計当初予算額の推移(5年間)【単位:万円】



一般会計歳入決算額の推移(過去5年間)【単位:万円】



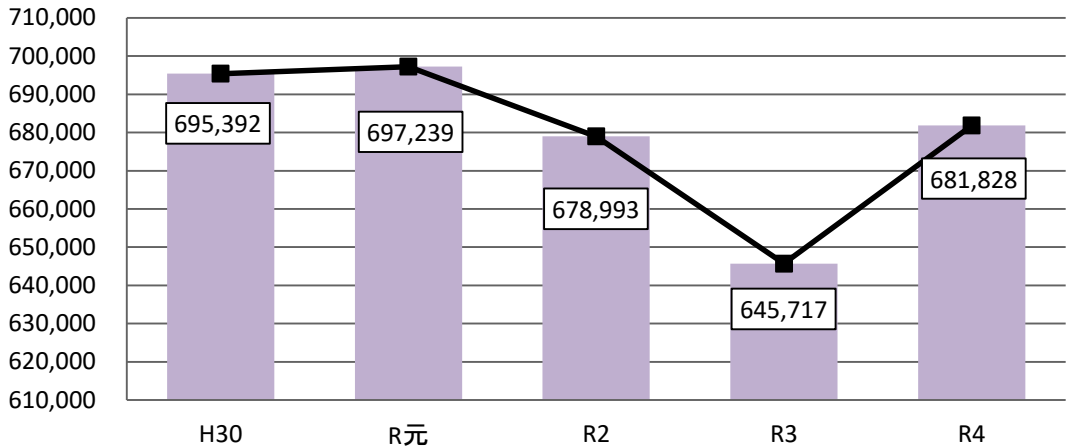
一般会計歳出決算額の推移(過去5年間)【単位:万円】



その年度の市の収入である歳入と支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があって、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

令和4年度は、感染症対策や物価高騰等への対応に係る経費が増加しましたが、国・県等の補助制度や市債などの特定財源を有効に活用し、積極的な事業を展開した結果、翌年度への繰り越しを除く実質収支では約7億6,000万円の黒字決算となりました。

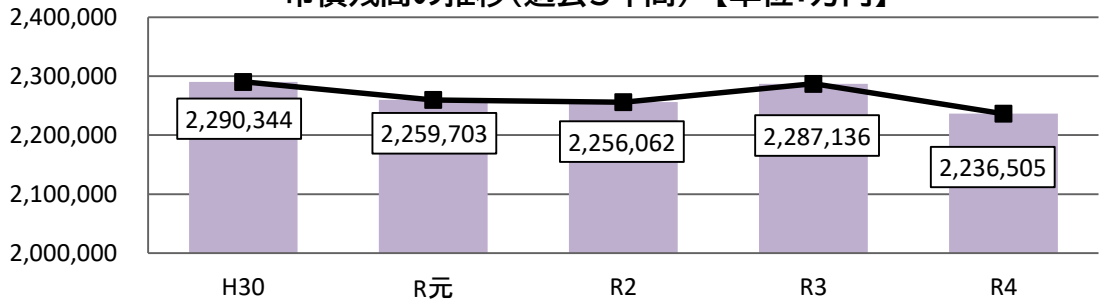
### 市税決算額の推移(過去5年間)【単位:万円】



市民の皆さまや事業所などから納められた市税収入の推移です。

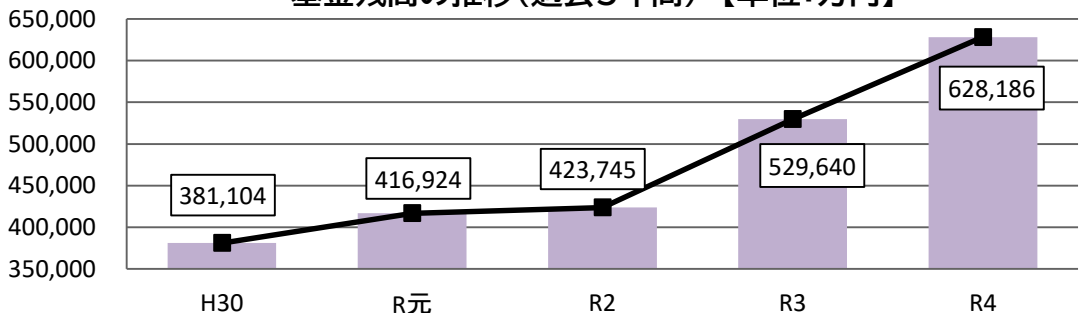
令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向が見え始めたことにより、市税収入全体において、前年度決算額に比べて約3億6,000万円の増となりました。

### 市債残高の推移(過去5年間)【単位:万円】



市の借金である市債の残高の推移です。これまでキャップ制による市債残高の抑制を実施してきたことから、近年減少傾向が続いており、令和4年度は前年度比で約5億円の減となりました。なお、令和3年度は、令和3年8月大雨災害に係る災害復旧事業等により前年度より増となっていますが、今後も引き続き、将来世代に対し過度な負担となることがないように、市債の適正な発行と管理に努めていきます。

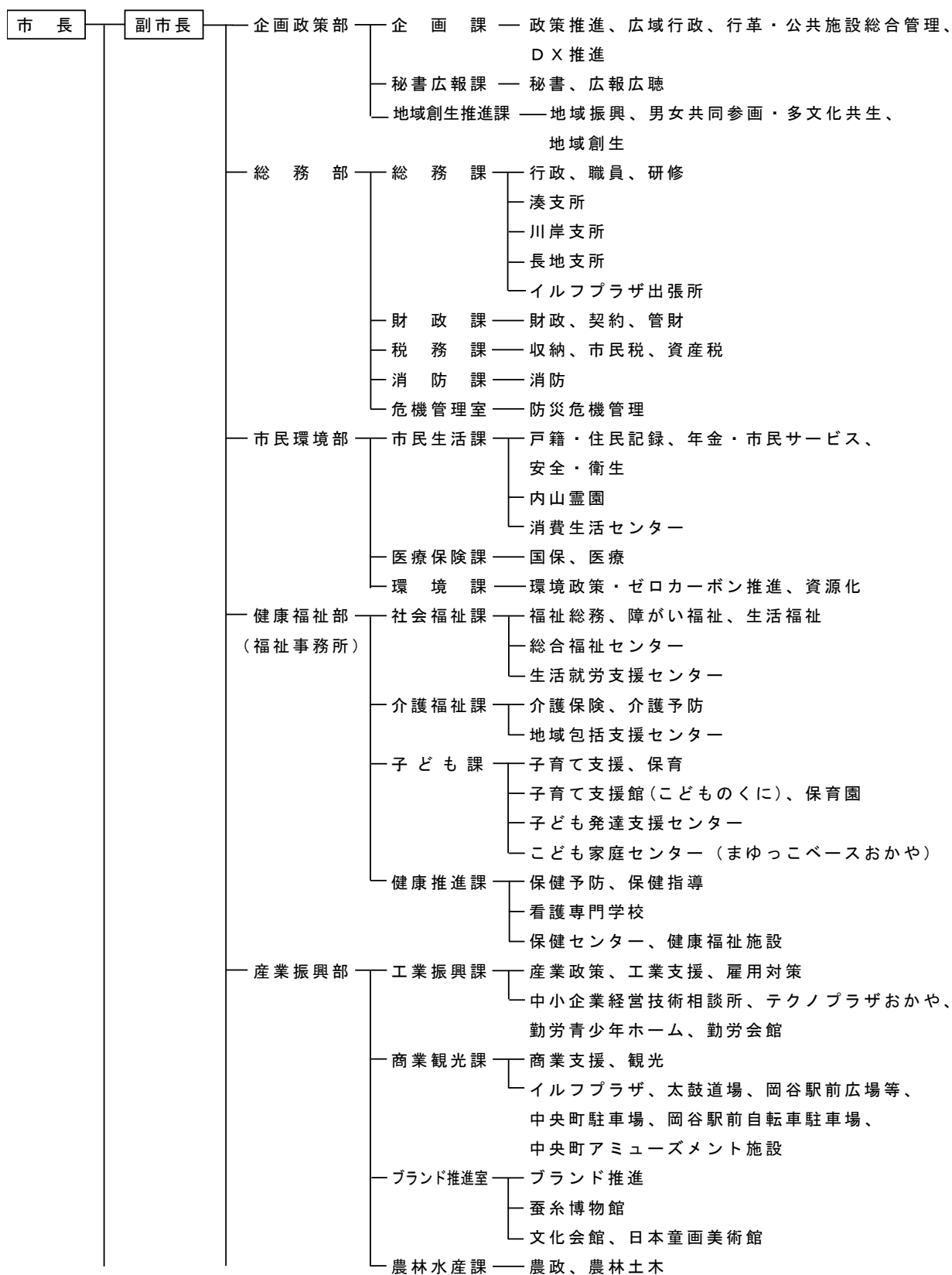
### 基金残高の推移(過去5年間)【単位:万円】



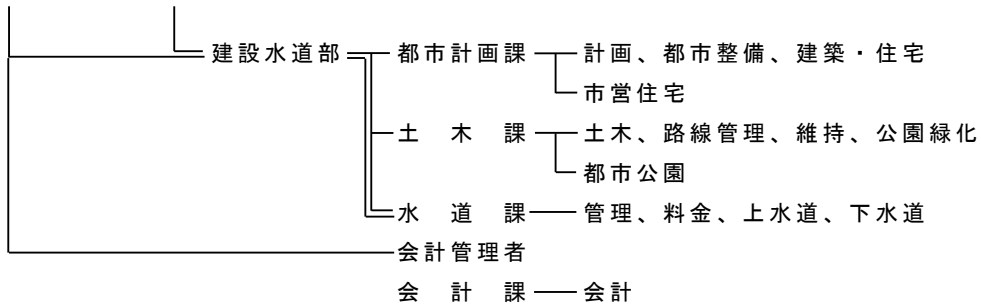
市の貯金である基金の残高の推移です。平成27年度以降は、ふるさと納税による寄附金の増などにより増加傾向となっています。令和4年度は予定していた基金からの繰入を抑制しつつ、財政調整基金・減債基金等への積立を実施しました。今後も基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを計画的に行っていきます。

令和6年度 岡谷市組織図

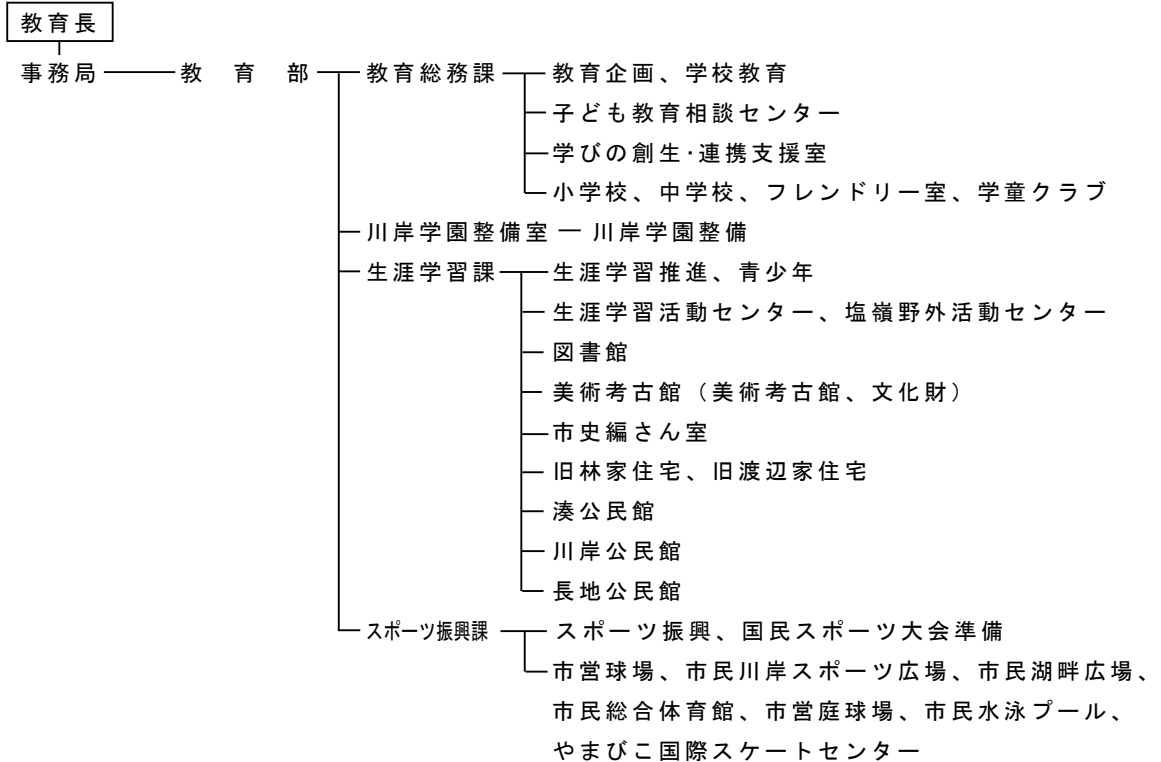
R6.4.1







教育委員会



- 選挙管理委員会 ————— 事務局
- 監査委員 ————— 事務局
- 公平委員会 ————— 事務局
- 農業委員会 ————— 事務局 ———— 農地
- 固定資産評価審査委員会 ——— 事務局
- 議会 ————— 事務局 ———— 庶務、議事



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電話 0266-23-4811

FAX 0266-24-0689

E-mail [zaisei@city.okaya.lg.jp](mailto:zaisei@city.okaya.lg.jp)